

令和5年度 操南中学校教育基本計画

校訓

向学 敬愛 練磨

教育目標

心豊かな自立した生徒を育てる

めざし育む生徒の力

○困難に対して、あきらめず乗り越えようとする**自己実現力（人間力）**。
 ○思いやりの精神を大切にし、自他の命や人権、権利を尊重することができる**社会性（人間性）**。
 ○自分の周囲や社会の課題を自分事として捉え、「ESD for SDGs」の視点を体験を通じて育み、協働で地域や社会活動に参加し、貢献しようとする**共生力**。

めざす教職員像

○使命感とプロ意識を持ち、課題解決に向けて粘り強く取り組む教職員。
 ○生徒・保護者に「よりそい」「つながり」「共に歩む」ことを意識し、行動できる教職員。
 ○地域や社会課題に目を向け、その解決につながる活動の意義を理解し、参加・貢献できる教職員。

よりそい(愛)・つながり(愛)・共に歩む

教育方針

自己実現の支援 (自分を高める=自己実現力) 社会性の育成 (豊かな人間性=社会性) 地域との連携 (共に生きる=共生力)

指導の重点

学習活動や体験活動を通じて、「**分かった**」「**出来た**」という**体験**を増やし、**自己有用感**を高めると共に**自己理解**を深めた上で、**自分の進路について考えたり、的確な自己選択**を行うことのできる力を育成する。

校内外での学習や体験活動を通じて、**支え合い高めあう集団作り**や**コミュニケーション能力を育む**中で、**他を思いやる心**や**将来社会を生き抜く人間力**、**心豊かな人間性の醸成・育成**に努める。

地域等での**ボランティア活動**や**福祉活動等の体験活動**を通して、**他と共生・共存して生活していくことの大切さ**を認識し、**地域住民の一人として進んで地域に貢献**することのできる生徒を育成する。

学習指導の重点

○教育活動全般において**特別支援教育の視点を取り入れた学級経営**や**個別の指導対応**を行う。
 ○メディアコントロールの取組や個別の学習支援、指導対応等を通して、保護者と連絡連携して**家庭学習の定着と基礎学力の向上**を図る。
 ○「授業これからは」「学級集団づくり これからは！」の実践により、生徒が「**わかりやすく楽しい**」と感じる授業、また、生徒同士が「**学び合い**」「**認め合い**」ながら学びを深め、「**分かった**」「**出来た**」と生徒が感じられる授業の工夫を推進する。

生徒指導の重点

○**生徒・保護者に寄り添いながら、生徒の生活環境・状況や行動背景の把握、理解**に努め、**生徒を核に置いた学級運営、学校運営**に保護者・地域・関係機関と連携して取り組む。
 ○何事にも粘り強く、前向きに課題を解決することに努める生徒を育成する。
 ○**生徒主導の場面を創出し**、その体験や経験の中で、**相手を認め思いやる心**を醸成し、**仲間と協力し高めあうことのできる集団づくり**を推進する。
 ○**ボランティア活動やESD・SDGsの視点を生かした体験活動**を取り入れ、生徒間や地域との**協働体験**を通じて**自己有用感を育む**中で、**他に進んで協力・貢献**できる生徒を育成する。